

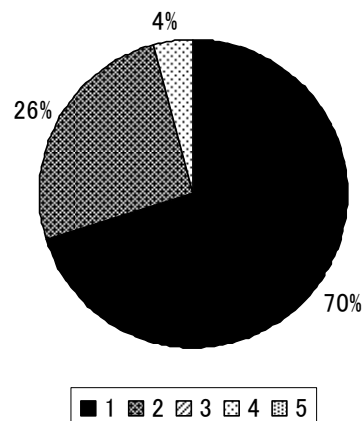
2006年度「植物生理学」授業評価結果【自己診断】受講生47名

I. 受講理由

【質問選択肢】

1. 自分の目指す専門にとって重要であると考えたから
2. 自分の専門とは余り関係がないが、内容に興味があるから
3. 特に興味はないが、単位数を揃えたいから
4. シラパスの内容を見て興味をもったから
5. 特に理由なし

[70%の受講生が将来の専門性を判断して受講していた。また、「興味がある」を加えると96%の受講生が前向きな意志を持って講義の選択を行っていたと判断できる。]



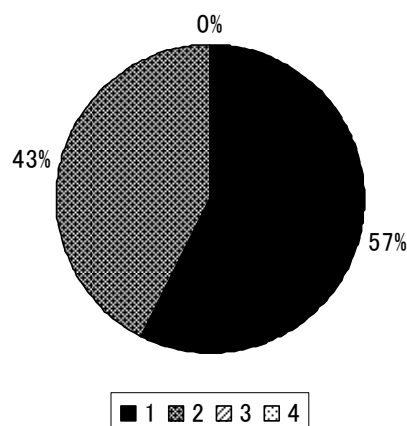
II. 授業内容

1. 新たな知識の習得

【質問】 授業を受けて、新たな知識は得られましたか？

1. 多くの知識が得られた
2. ある程度得られた
3. あまり得られなかった
4. 知っていることがほとんどであった

[57%の受講生が、講義終了後に「多くの知識が得られた」と回答し、「新たな知識が得られなかったとの回答は「3」と「4」を含めて0%であったことは講義内容として適切であったと判断できた。ただし、受講生の43%は「ある程度得られた」との回答であったことから、もう少し高度な内容に踏み込んでも良かったと判断している。]

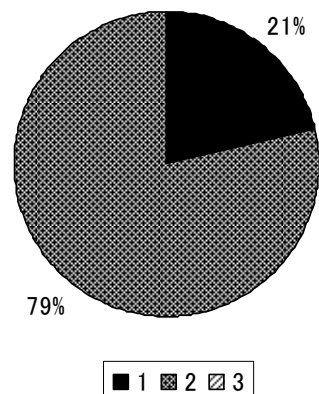


2. 授業内容のレベル

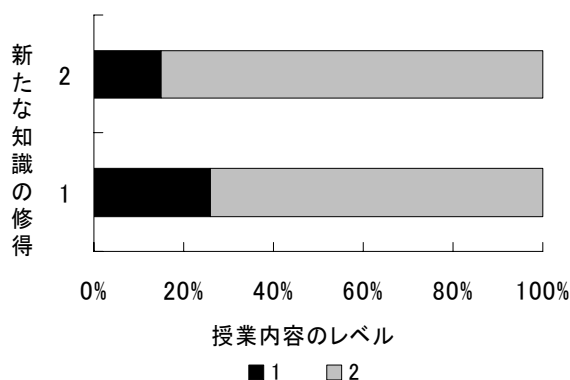
【質問選択肢】

1. 高い
2. 普通
3. 低い

[前項の「新たな知識の習得」でも述べたように、43%の受講生が「新たな知識をある程度得られた」と判断しており、今回の質問でも授業内容のレベルを「高い」と評価した受講生が21%であったことから、講義の内容をもう少し高く設定した方がよいと判断した。]



[質問「新たな知識の習得」と「授業内容のレベル」との関係を見ると、「多くの知識が得られた」と判断した [1] の回答者の26%が授業のレベルが高いと判断しているのに対して、「ある程度得られた」と回答した [2] の回答者では15%しか授業のレベルが高いと判断していないことからみて、もう少し授業内容のレベルを高くする必要があると判断した。]

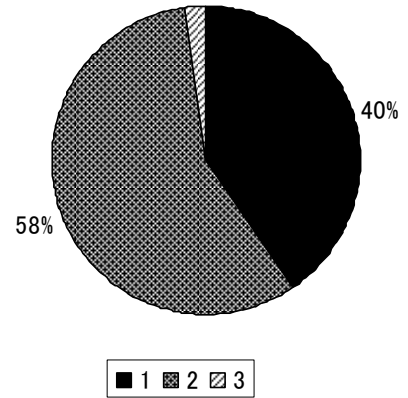
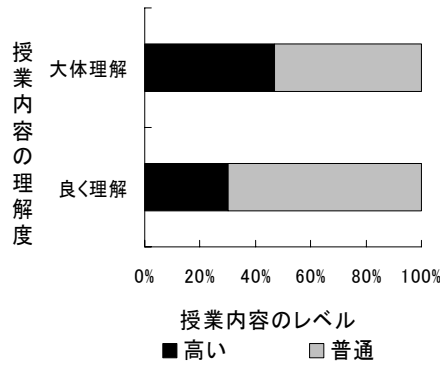


3. 授業内容の理解度

【質問選択肢】

1. よく理解できた
2. 大体理解できた
3. よく理解できなかった

[受講生 47 名のうち 1 名が「良く理解できなかった」と回答している以外は、ある程度授業の内容が理解できたと判断した。ただし、「良く理解できた」と回答した受講生の 70% が授業のレベルを「普通」と判断しており、少々授業内容のレベルが低かったと考える。]

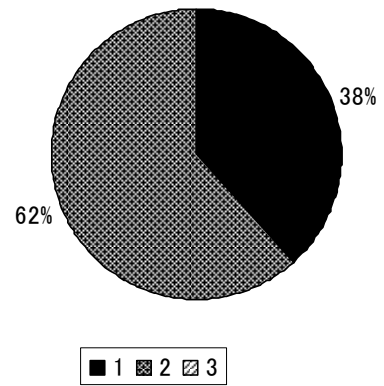


4. 他の授業との重複

【質問選択肢】

1. なかった
2. 少しあった
3. 多かった

[2割程度の学生が、植物細胞工学、農業気象学、土壌学と重複していると感じていたが、これらの科目とは相互に連携を取っていることに加えて、今回の開講時期が2年生後学期であったことが関係している。2007年度からは2年生前学期での開講となり、植物の基礎学としての植物生理学を開講することから、ある程度解消できると考えている。]

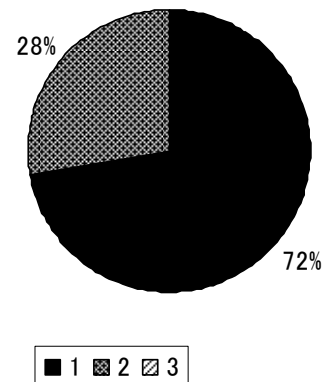


5. 理解度を高める工夫

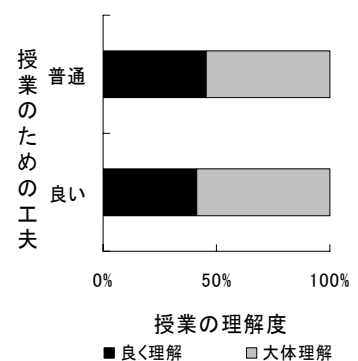
【質問】 理解しやすくするための配慮・工夫

1. よくなされている
2. 普通である
3. なされていない

[72%の受講生が理解をしやすくするための配慮・工夫がされていると判断してもらえた。講義の際には Power Point を用いて写真や図を提示やホームページでの講義録の公開などを行ったことが評価されたと判断している。]



[しかし、理解を高める工夫について「良くなされている」と評価した受講生であっても、授業内容の理解度で「良く理解できた」と判断した受講生が 41%に留まっていることから判断して、「理解しやすくするための配慮・工夫」が必ずしも授業の理解度を高めることに繋がっておらず、他の方法を検討する必要があると考える。

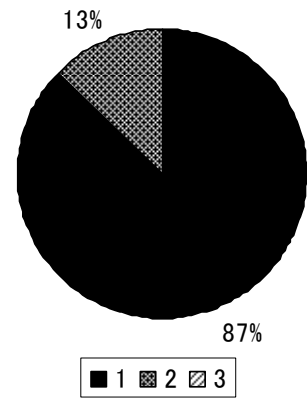
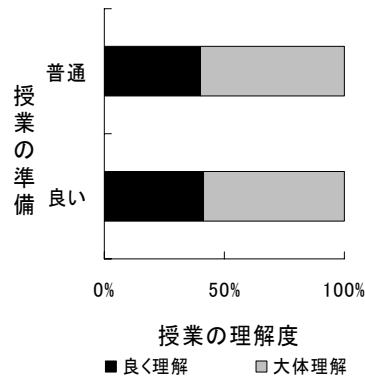


6. 授業の準備

【質問選択肢】

1. よくされている
2. 普通
3. されていない

〔授業の準備が「良くされている」と判断した受講生は87%にのぼり、授業に対する準備が高く評価された。〕



〔授業の準備と授業内容の理解度との

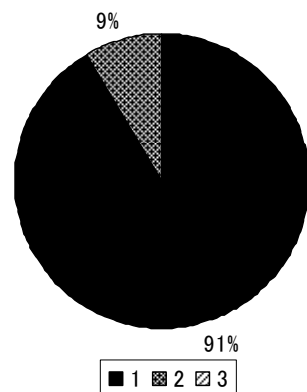
関係についてみると、「授業の準備が良くされている」と評価した受講生であっても、「授業の内容を良く理解できた」と判断した受講生の割合は42%に留まっており、授業の準備が必ずしも授業内容の理解度を高めることに繋がっていなかった。〕

7. 講義に対する教員の姿勢

【質問】 教員の講義に対する姿勢

1. 熱意を感じた
2. 普通
3. やる気を感じられなかった

〔91%の受講生が「講義に対する熱意」を感じてくれたことは、大変うれしい限りです。〕



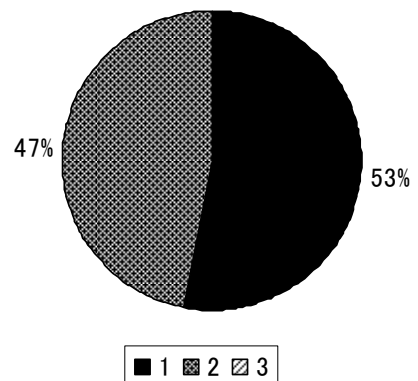
III. 自分の受講態度

1. 授業に対する取り組み

【質問選択肢】

1. 意欲的に臨んだ
2. 普通に臨んだ
3. 意欲がでなかった

〔「普通に授業に望んだ」受講生が47%いますが、「意欲的に授業に望んだ」受講生が53%いました。生産環境科学課程80名のうち、26名が応用植物科学コースを選択したことから判断すると、満足できる値かもしれません。〕

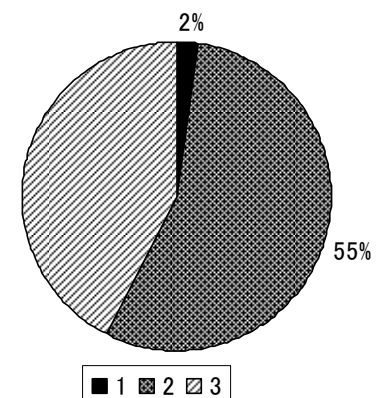


2. 予習・復習

【質問選択肢】

1. よくする
2. 時々する
3. 殆どしない

〔予習・復習を「殆どしない」受講生が43%存在することは問題だと思えます。大学生に高校生のように予習・復習させることは難しいとは思いますが・・・。とはいえ、55%の学生が「時々する」と回答したことは評価できると考えます。2000年と2001年の2年生に対する授業での「予習・復習」に対する授業評価アンケートで、「時々する」と回答した学生の割合は29%と38%であったことからみると、55%は高いと判断でき、ホームページでの充実のこうかがあったと判断している〕

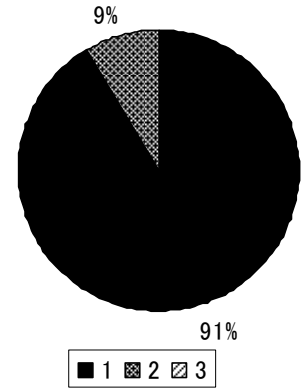


3. 遅刻・欠席

【質問選択肢】

1. 殆どしない
2. 時々する
3. よくする

[91%の受講生が遅刻・欠席を殆どしませんでした。植物生理学の授業では最初に出欠を必ず取り、成績に対する出欠の寄与率が40%であることを授業の最初に告知しているために、このような結果となったと考える。]

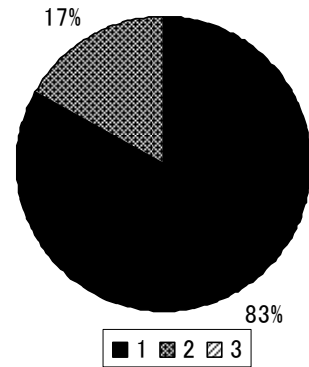


4. 私語・居眠り

【質問選択肢】

1. 殆どしない
2. 時々する
3. よくする

[83%の受講生が「私語・居眠りを殆どしない」と回答しました。授業中の私語・居眠りについては他の先生と比べて結構厳しく注意していることの現れかと思えます。2年生の授業ですので、大学の授業に対して少々なかだるみ的なところがあるため、出来るだけ厳しく注意をしています。]

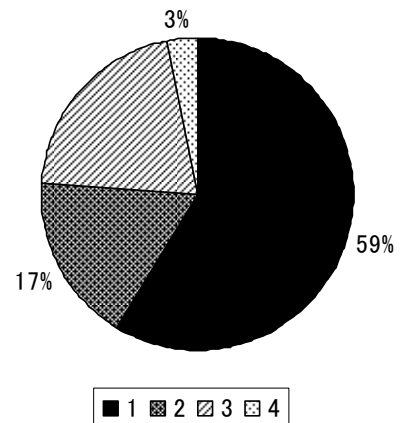


5. 理解できなかった時の対応

【質問】 講義で理解できなかった箇所について

1. 友人にたずねた
2. 担当教員に質問した
3. 関係する図書で調べた
4. 何もしなかった

[「担当教員に質問した」割合が17%であったことは、質問を受け付けるための雰囲気作りのための努力が少ないことを示していると考えます。「何もしなかった」学生が3%と少ないことは大変うれしいことです。]



[2000年の2年生に対する授業での授業評価アンケートでは、この項目で

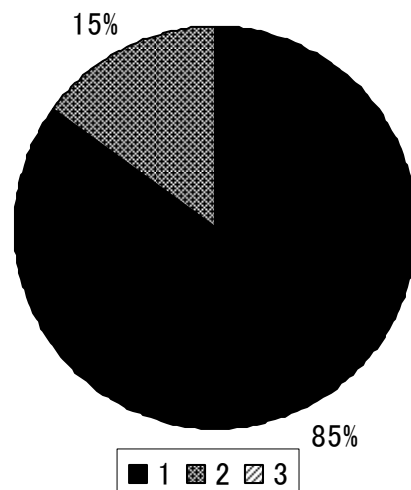
「何もしなかった」受講生が34%に及び、「担当教員に質問した」受講生はわずか5%に留まっていたことからみると、大きな進歩かもしれません。]

IV. 総合評価

【質問】この授業を受講した感想

1. 興味深かった
2. 普通だった
3. 期待はずれだった

[85%の受講生が「興味深い授業であった」と感じてもらったのは大きな成果でした。植物生理学は基礎学問ですので、つまらない授業になりかねない側面を持っていますが、興味を持って受講させられたのは良かったと思っています。また、「期待はずれだった」の回答がなかったのは大変うれしい結果でした。]



自由記述欄の記載内容

- ・ ホームページで画像を確認できることがよかったです。
- ・ 植物生育をからめて話をされていたのでとてもよかったです。わかりやすく、楽しかった。
- ・ 分かり易く、黒板を丁寧に書いてくれてありがとうございました。
- ・ 黒板を消すペースが速かったです。
- ・ 大学に入学して、ここまで親切な講義をしてくださったのは福井先生が初めてです。これからも分かり易く学生の視点に立った講義をお願いします。
- ・ 授業の難易度がとてもちょうど良かったが、授業のスピードがもう少し速くても受講生は大丈夫だと思う。また、セントラルローズの方から直接話が聞けたことは大変興味深かった。是非、来年の講義でもこのような内容を残して欲しい。
- ・ 他の授業との関わりが所々でみられ、この授業において植物生理学を学んだことが他の講義の理解も深めることが出来て非常に良かったと思う。
- ・ 高校でやった内容をさらに詳しくやった感じで良かったです。ノートが取りやすかったです。
- ・ 板書も分かり易く、ペースも良かった。園芸産業での実際の応用例は興味深かった。説話の仕方が上手で、全く退屈にならなかった。植物の人气が上がったと思う。ありがとうございました。
- ・ 高校で得た知識をさらに深くできたし、農業の生産性と関連させた内容だったので、実際どうすれば生産性が上がるかがわかって良かった。
- ・ 丁寧な指導で分かり易かったです。ただ、講義で予定していた内容をすべて終えることが出来なかったのは残念です。
- ・ 授業はとても詳しい内容で、先生の指導も適切で分かり易かったです。でも、内容が多すぎてテスト勉強が追いつかなかったです。出来れば中間テストをやって欲しかったです。テスト勉強をサボってしまったため、テストが出来なかったです。すみません。
- ・ 全範囲を受講したかった。セントラル・ローズの講義は園芸産業の実態を知る上で良かった。板書が見やすく配慮されていた。
- ・ 内容はそれほど難しくなかったが、量が多すぎてテスト勉強の際にネックになった。暗記する量が多すぎると思う。あまり基本的なことばかりではなく、もっと専門的なことが学びたい。特別講義は良かったと思う。
- ・ 授業だけでは内容を消化吸収できないことを今更ながら気付かされました。
- ・ 最適でしたが、全部復習している時間はとても少ないです。
- ・ HIPにもアクセスして、資料を参考にさせてもらいました。分かり易くまとめてあり、とても良かったです。講義の中で、バラの社長さんの話が良かったです。また、聞いてみたいです。植物ホルモンの分野、実際の園芸でどの様に使われているのかを教えていて、興味深かったです。園芸に興味を持ちました。
- ・ 暗記力より理解力を問うテストにして欲しかったです。でも授業内容はとても興味深いものでした。半年間ありがとうございました。